

熱田、中区の13コース設定

スマホ用「町歩き」アプリ

戻る 熱田界限

武将ゆかりの地コース



アプリで表示される「名古屋歴史スマートナビ」の画面

町歩きが好きな人向けコースなど六コース、中区に、歴史的に知られる市内は本町通の桶町周辺の黒しの名所や文化遺産などを紹介するスマートフォン(多機能携帯電話)用のアプリでコースを選ぶと、名所な(応用ソフト)「名古屋歴史スマートナビ」が完成した。熱田区と中区の十三コースが設定され、写真を集めながら地域の歴史や文化を学べる。二十日にアプリの無料配信が始まる。熱田区は武将ゆかりの地

20日から無料配信

文化遺産活用委 名所の説明、写真保存も

アプリは市や大学、市民団体などで作る名古屋文化遺産活用実行委員会が制作した。コースは今後も増やしていくという。

アプリを実際に使う催し「あつたか! あつた魅力発見市2013」(熱田区)は二十三、二十四日に開かれる。また、十一月十一日〜来年二月二十八日に「桶町界限スマホdeまちあるき」(中区)も開催。いずれも所定の場所を回って写真を集めれば、景品がもらえる。アプリは「名古屋歴史スマートナビ」のホームページで取り込む。問い合わせは市歴史まちづくり推進室 電(972)2780へ。(中村禎一郎)